

2021年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月5日 東

上場会社名 株式会社薬王堂ホールディングス 上場取引所
 コード番号 7679 URL <https://www.yakuodo-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西郷 辰弘
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 小笠原 康浩 (TEL) 019-697-8480
 四半期報告書提出予定日 2020年10月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (当社ウェブサイトにて決算説明の動画配信予定)
 (百万円未満切捨て)

1. 2021年2月期第2四半期の連結業績(2020年3月1日~2020年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年2月期第2四半期	56,764	—	3,057	—	3,217	—	1,943	—
2020年2月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年2月期第2四半期 1,944百万円(—%) 2020年2月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年2月期第2四半期	98.47	—
2020年2月期第2四半期	—	—

(注) 当社は2019年9月2日に単独株式移転により設立されたため、前年同四半期実績はありません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年2月期第2四半期	58,639	23,678	40.4
2020年2月期	50,244	22,168	44.1

(参考) 自己資本 2021年2月期第2四半期 23,678百万円 2020年2月期 22,168百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年2月期	—	—	—	22.00	22.00
2021年2月期	—	0.00	—	—	—
2021年2月期(予想)	—	—	—	23.00	23.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 当社は2019年9月2日に単独株式移転により設立されたため、前年第2四半期までの実績はありません。

3. 2021年2月期の連結業績予想(2020年3月1日~2021年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	110,300	8.1	3,915	0.0	4,315	0.4	3,127	0.1	158.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年2月期2Q	19,740,219株	2020年2月期	19,740,219株
② 期末自己株式数	2021年2月期2Q	一株	2020年2月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年2月期2Q	19,740,219株	2020年2月期2Q	一株

(注) 当社は2019年9月2日に単独株式移転により設立されたため、前年同四半期実績はありません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明資料の入手方法)

当社は新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、機関投資家・アナリスト向け説明会の開催を中止することにいたしました。なお、決算説明資料及び説明動画は完成次第、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	9
(1) 仕入及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、2019年9月2日に単独株式移転により株式会社薬王堂の完全親会社として設立されましたが、連結の範囲に実質的な変更はないため、前年同四半期と比較を行っている項目については、株式会社薬王堂の2020年2月期第2四半期連結累計期間（2019年3月1日から2019年8月31日まで）と比較しております。

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて発した緊急事態宣言が5月下旬に解除され、経済活動の回復に向けた動きがあったものの、移動制限の緩和に伴い一部では再び感染増加傾向にあるなど先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループが属するドラッグストア業界におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、化粧品及びインバウンド関連商品は引き続き大きな落ち込みが継続しており、巣籠需要で大きな伸びのあった日用品や食品の伸びも鈍化してきました。また、7月の天候不順の影響で季節商品も苦戦しており、業界としては厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、販売価格や品揃えの強化を図り、来店客数及び買上点数の増加に取り組むとともに、小商圏ドミナント出店を推進し、ドラッグストアを岩手県1店舗、青森県1店舗、秋田県2店舗、山形県1店舗、福島県2店舗の合計7店舗を新規出店いたしました。また、岩手県の1店舗を退店し、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は303店舗（うち調剤併設型3店舗、調剤専門薬局2店舗）となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は567億6千4百万円（前年同四半期比11.7%増）、営業利益は30億5千7百万円（前年同四半期比50.2%増）、経常利益は32億1千7百万円（前年同四半期比43.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は19億4千3百万円（前年同四半期比24.0%増）となりました。

なお、当社グループはドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいためセグメント情報の記載を省略しております。主要なドラッグストア事業における部門別の業績は次のとおりです。

① ヘルス

医薬品は感冒薬、消毒薬等が伸張り、衛生用品ではマスク、介護用品等が伸張いたしました。調剤も堅調に推移いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比13.5%増加し、118億1百万円となりました。

② ビューティ

化粧品は男性化粧品等が伸張り、トイレタリーではハンドソープやオーラルケア等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比2.9%増加し、85億5千3百万円となりました。

③ ホーム

日用品は洗剤、家庭紙等が伸張り、衣料品ではエコバッグ等が伸張いたしました。バラエティ部門はペット関連商品等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比14.8%増加し、117億1千7百万円となりました。

④ フード

食品は加工食品、日配品等が伸張り、酒類ではビール類、酎ハイ等が伸張いたしました。その結果、売上高は前年同四半期比12.8%増加し、245億9千1百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、586億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ83億9千4百万円の増加となりました。

流動資産は299億9千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ80億2百万円増加しました。主な増加要因は、現金及び預金が91億6千5百万円増加、新規出店に伴い商品が9億5千3百万円増加したことがあげられます。

固定資産は286億4千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億9千2百万円増加しました。主な増加要因は、新規出店に伴う建物等の有形固定資産の増加が5億1千6百万円あったことがあげられます。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、349億6千万円となり、前連結会計年度末に比べ68億8千4百万円の増加となりました。

流動負債は208億5千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億1千万円減少しました。主な減少要因は、短期借入金の減少が14億円あったことがあげられます。

固定負債は141億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ78億9千5百万円増加しました。主な増加要因は、長期借入金が77億3千3百万円増加したことがあげられます。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、236億7千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億9百万円の増加となりました。主な増加要因は、利益剰余金の増加15億9百万円があげられます。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ91億6千5百万円増加し、当第2四半期連結累計期間末には111億2千4百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローとそれらの主な要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は43億1千5百万円（前年同四半期は47億1千1百万円の収入）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が28億1千7百万円となったことや仕入債務の増加額が14億2千5百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は18億6千万円（前年同四半期は28億7千6百万円の支出）となりました。これは主に新規出店に伴う有形固定資産の取得による支出が14億3千4百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は67億1千万円（前年同四半期は8億5千万円の支出）となりました。これは、長期借入れによる収入が100億円ありましたが、長期借入金の返済による支出が14億4千1百万円あったことや、短期借入金の純減額が14億円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、現時点において2020年4月6日に公表しました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,958	11,124
売掛金	1,042	1,116
商品	15,104	16,058
その他	3,883	1,692
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	21,990	29,992
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	20,457	20,674
土地	679	679
その他(純額)	1,901	2,201
有形固定資産合計	23,037	23,554
無形固定資産	375	350
投資その他の資産	4,840	4,740
固定資産合計	28,254	28,646
資産合計	50,244	58,639
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,946	13,371
短期借入金	1,400	—
1年内返済予定の長期借入金	2,262	3,087
未払法人税等	758	1,009
賞与引当金	465	548
ポイント引当金	489	549
店舗閉鎖損失引当金	60	55
その他	4,485	2,236
流動負債合計	21,868	20,858
固定負債		
長期借入金	4,550	12,283
資産除去債務	1,291	1,338
その他	364	479
固定負債合計	6,206	14,101
負債合計	28,075	34,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	100	100
資本剰余金	2,311	2,311
利益剰余金	19,759	21,269
株主資本合計	22,170	23,680
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1	△1
その他の包括利益累計額合計	△1	△1
純資産合計	22,168	23,678
負債純資産合計	50,244	58,639

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自2020年3月1日 至2020年8月31日)
売上高	56,764
売上原価	43,724
売上総利益	13,039
販売費及び一般管理費	9,982
営業利益	3,057
営業外収益	
受取利息	11
受取事務手数料	78
固定資産受贈益	14
その他	67
営業外収益合計	171
営業外費用	
支払利息	10
その他	0
営業外費用合計	10
経常利益	3,217
特別損失	
投資有価証券評価損	400
特別損失合計	400
税金等調整前四半期純利益	2,817
法人税、住民税及び事業税	922
法人税等調整額	△49
法人税等合計	873
四半期純利益	1,943
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,943

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	1,943
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	0
その他の包括利益合計	0
四半期包括利益	1,944
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	1,944
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)	
当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,817
減価償却費	1,154
賞与引当金の増減額 (△は減少)	82
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	60
店舗閉鎖損失引当金の増減額 (△は減少)	△5
受取利息及び受取配当金	△11
支払利息	10
投資有価証券評価損益 (△は益)	400
売上債権の増減額 (△は増加)	△74
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△947
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,425
その他	78
小計	4,989
利息及び配当金の受取額	0
利息の支払額	△10
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△663
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,315
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,434
無形固定資産の取得による支出	△63
投資有価証券の取得による支出	△129
敷金及び保証金の差入による支出	△216
その他	△16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,860
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,400
長期借入れによる収入	10,000
長期借入金の返済による支出	△1,441
リース債務の返済による支出	△14
配当金の支払額	△434
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,710
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,165
現金及び現金同等物の期首残高	1,958
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,124

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

(1) 仕入及び販売の状況

当社グループは、ドラッグストア事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいことから、ドラッグストア事業における部門別及び地域別の仕入及び販売の状況を記載しております。

① 仕入実績

当第2四半期連結累計期間における部門別仕入実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルス	7,334	17.8	8,295	18.7	+13.1
ビューティ	6,321	15.4	6,246	14.0	△1.2
ホーム	8,980	21.9	9,675	21.7	+7.7
フード	18,431	44.9	20,311	45.6	+10.2
合計	41,067	100.0	44,529	100.0	+8.4

② 販売実績

イ. 部門別販売実績

当第2四半期連結累計期間における部門別販売実績を示すと、次のとおりであります。

部門別	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
ヘルス	10,393	20.5	11,801	20.8	+13.5
ビューティ	8,313	16.4	8,553	15.1	+2.9
ホーム	10,208	20.1	11,717	20.7	+14.8
フード	21,806	43.0	24,591	43.4	+12.8
合計	50,721	100.0	56,663	100.0	+11.7

ロ. 地域別販売実績

当第2四半期連結累計期間における地域別販売実績を示すと、次のとおりであります。

地域別	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年3月1日 至 2019年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)		前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
青森県	6,783	13.4	7,779	13.7	+14.7
秋田県	6,334	12.5	7,299	12.9	+15.2
岩手県	19,375	38.2	20,372	35.9	+5.1
宮城県	13,247	26.1	14,889	26.3	+12.4
山形県	4,660	9.2	5,363	9.5	+15.1
福島県	321	0.6	958	1.7	+198.1
合計	50,721	100.0	56,663	100.0	+11.7